

掛田自治協議会からのお知らせ 掛田の広場



第20号
2019年9月26日
掛田自治協議会
＜発行責任者＞
会長 佐藤隆昭



街なかを淡い光に包まれて…



8月13日、午後6時花火を合図にキャンドルナイトがスタート。参加者がポイントを集めてガラポン抽選会場へと向かう。ヨッテミ前では6時15分、ひよっとこおかめと歌手「美音まさやさん」のコラボにも大勢の人ばかりでにぎわっていた。

午後6時40分、2回目の花火を合図に、一斉にキャンドルに点灯、街中が幻想的な雰囲気包み込まれた。金子町屯所では消防車の乗車体験や、氷すいのプレゼントに、子供たちは大喜び。締めくくりは「ガラポン」抽選で抱え切れない賞品をゲットし笑顔があふれていた。

午後8時、ヨッテミ駐車場での盆踊り。太鼓と歌に合わせて盆踊りを楽しんだ。8時40分、終わりの太鼓で大盛況のうちに終了となった。

ご協力を頂いた皆様方に御礼を申し上げます。
各ポイントの催し内容は次のとおり。(事務局)

新町ポイント

輪投げゲームに挑戦

恒例の輪投げゲームは、1000円で輪投げ3回挑戦。新町では、いきいき会が活発に活動していて、今回もそのような先輩方々のご協力のお陰でキャンドルナイトのロウソク点火、撤収作業、輪投げゲームを担当して頂き、無事に予定時間どおり完了することが出来ました。

(小関義明)



金子町ポイント

焼き鳥等の提供

恒例となったキャンドルナイトで金子町ポイントでは引地瓦屋様の庭を会場に焼き鳥、生ビール、お茶を提供しました。午後6時40分の花火を合図に道路両側300本のキャンドルに点灯、幻想的な空間をかもし出していました。

盆の13日、迎え火でさぞ御精霊様も喜ばれた事と思えます。27名の方々のご協力に御礼を申し上げます。

盛大に楽しい一時を過ごす事ができました。

(渡辺啓一)



やすまんしょポイント

人気のキラキラくじ

猛暑が続いたお盆の13日、恒例のキャンドルナイトウォークが花火を合図にスタート。「やすまんしょ」では、数量限定でポップコーンを無料配布し、おなじみのフランクフルト、おにぎり、人気の☆キラキラくじ☆等販売。

町中にベクトポタルが灯る頃には賑やかにになり、行き交う人々の笑い声が、雨雲をどこかへ吹き飛ばしてくれた夏の夜でした。

(齋藤美奈子)



はつらつ教室

楽しかった吹矢

「健康で元気」を合言葉に8月23日「スポーツ吹き矢」を体験しました。

昨年度楽しかった「カローリング」でウォーミングアップし、県スポーツウェルネス吹き矢協会霊山支部の3名の方から指導を受け1時間たっぷり吹きまくりました。

的に向かい腹からフツ！と息を吐き筒から矢が飛び出したの向かって…と思いきや手前にポトン。しかし、後半では的

2019 徳が森アジサイまつり

霧雨の中200人参加

去る7月7日に開催しました「徳が森アジサイまつり2019」には、あいにくの霧雨模様でしたが、傘をさして、およそ200人の方にご参加頂きました。

「アジサイの種類が多いですね」「手入れ



の下真中に矢がバチー的への集中力、肺に良し、声は出るし汗もでる。良い事ばかり。

感想はもちろん「楽しかった」でした。

(菅野千恵子)



れが大変ですね」「いつも、きれいに整備されていますね」等の感想や励ましの言葉を掛けて頂きました。

また、2回目となる「森のコンサート」では、合唱や楽器演奏の美しい音色に感動。楽しい時間となりました。

これからも、皆様に愛される「里山、徳が森」を目指し活動して行きます。

徳が森環境整備プロジェクトチーム

谷津地区の納涼祭

8月12日谷津地区の子ども達にひと夏の思い出を作ってもらいたいとの趣旨で、納涼祭を行いました。参加者会費と近くの事業所の方々より協賛頂き実施する事が出来ました。

10月イベントのお知らせ

- 掛田自治協議会・楽しもう会合同研修会
日時：10月5日(土)
- 亀岡神社 秋季例大祭・神輿渡御祭
日時：10月12日(土)・13日(日)
- 掛田小学校 学習発表会
日時：10月26日(土) 中央交流館
- 霊山町文化祭展示発表・シルバー作品展
日時：10月26日(土)・27日(日) 体育館
- 霊山町文化祭芸能発表
日時：10月27日(日) 中央交流館 大ホール

当日は沢山の子ども達の参加があり光る魚やスーパーボールすくい、輪投げ、千本引き等がありました。また、焼き鳥、焼きそば、飲み物は自由。最後は花火をみんなで行い、楽しい一時を過ごしました。

子ども達からは「来年もやってね」といわれ、疲れも吹き飛びました。

(大河内正一)



コラム

「災害時私達はどうする。」

子ども達が夏休みに入った頃は冷夏だった。でも、今年の夏は暑かった。毎日が一番の暑さ。しかし、秋を告げるススキは早かった。赤とんぼも里に下りて来るのが早かった。

9月9日、台風15号が千葉県へ上陸。県内の一部も暴風雨に見舞われた。全国的にみても今年の自然災害は人の命を危険にさらしている。私達人間が自然の恵みに感謝する事を忘れてしまっている事に気付けよ！という警告なのかな。それらを心にとどめ、とにかく地域においても災害時に命を守る対策を早急に考えなければならぬ時のようだ。

編集後記

「暑さ寒さも彼岸まで」朝晩一時間以上日がつまり、夜になるとスズ虫、コウロギの鳴き声が盛んになってきた。秋を感じる。「掛田の広場」第20号が発行となった。今回は、8月に実施したキャンドルナイトウォークを各ポイント毎に取り上げ、地域内の行事も盛りたくさん掲載した。

お問い合わせ先 霊山中央交流館
電話 586-1314 FAX 586-3391
e-mail kakedajichikyougikai@aioros.ocn.ne.jp



だてな太鼓まつり 第35回 霊山太鼓まつり 8月25日(日) 保原総合公園で開催



伊達市内各地から集まった7つの認定こども園、幼稚園の発表からスタートし、会場の盛り上げ役を務めて頂きました。霊山太鼓の第一部は須田市長の陣太鼓を合図に始まりました。なんとといっても圧巻なのは15団体24組の同時打ちです。女組(めぐみ)太鼓、ちびっこ太鼓、だてな太鼓競演のステージと演奏が繰り広げられました。響く太鼓の音色は霊山太鼓の良さ

を十分に披露することができました。又、おいしい物の売店や遊びのブースも立ち並び、数万人といわれる来場者で賑わいました。霊山子どもの村から始まり、今では伊達市を代表するまつりとなった『霊山太鼓まつり』です。多くのボランティアの皆さんに支えて頂き、これからも長く続きまつりであってほしいものです。

(佐々木彰)



立派に完成したお堂と記念碑

「茶白山観音堂」が完成

「掛田御前」を祀る

この度、数年前の大雪により倒壊して

いた茶白山の「懸田御前観音堂」が、多くの皆様の御浄財により立派に元の場所に再建完成いたしました。また記念碑も一緒に建立することができました。この観音堂の再建を機に、茶白山が霊山町掛田のシンボルで懸田城址として後世に語り継がれる事を願っております。

(注釈：懸田御前は、懸田城主・懸田俊宗の奥方で奥州随一の美人と言われ、それは美しい方だった。御前は伊達家14代種宗の娘であり、伊達家の親子騒動「天文の乱」で懸田城は落城し、捕われの身となり丸森町の金山城へ連れさられてしまった。幼い子どもまで殺され、悲しみあまり城内にあった沼に身を投じたと言われている。)

(佐藤吉彦)

厳粛な中に金婚式

福島民報社と県老人クラブ連合会が主催し、町老人クラブ連合会が実施主体の第33回金婚式表彰式は9月5日、霊山町交流館で簡素な中にも厳粛に開催された。昭和44年に結婚されたご夫婦が表彰の対象で、町内では7組の方々には表彰状と記念品が贈られた。

結婚50年。この間二人で力を合わせ、よき家庭を築き、地域社会の発展にも貢献された。



結婚50年。おめでとう!!

七夕コンサート

参加者一同、その努力に対して、心から敬意を表し、今後の健勝を祈った。式後、「金婚を祝う会が開かれ舞踊や和太鼓等に楽しい一時を過ごした。掛田地区で受賞されたのは、渡辺正弘・クニエ様、岡崎功・文子様のご二組。

(阿部隆雄)

「我が町にも文化の息吹を！」をテーマに毎年多様なジャンルの方々に出演頂き開催している七夕コンサートは、今年で第20回を迎えました。第一部は霊山中学校吹奏楽部の皆さんの演奏です。少子化が進むなか部員獲得、コンクールへ向けての練習と頑張っている生徒達の演奏は、観客の皆さんの心に優しく響きました。

第2部は地元の音楽家「春告鳥」。ギターのかっこいい響きと歌声でフォークソングの世界へと誘ってくれました。このコンサートでは出演者の方々や企画、運営、当日の準備など、多くの皆さんにボランティア協力頂き感謝申し上げます。



「春告鳥」と一緒に

(菊池章吾)

中町ポイント

光る腕輪のプレゼント

今年はカラオケ大会と、ピアガーデンを企画しました。班長さんの協力を頂き、訪れた皆さんへ水ヨーヨーと光る腕輪、おいしいキュウリの一本漬けのプレゼントをしました。

カラオケ大会も20人以上の参加者があり、拍手やかけ声で盛り上がりました。参加者には粗品の景品もあり、笑顔いっぱいのポイント会場となりました。



プレゼントに喜ぶ子どもたち
付け、キャンドル点灯など地域の皆様のお手伝いを頂きました。
(佐藤淑子)

北町ポイント

順調に進んだ作業

今年は地元北町からと他の地区からの応援もあり、順調に作業が出来ました。射的とスーパーボールすくいも子ども達に人気でした。

キャンドルライトの設置ですが、車道側に傾ければ見た目は綺麗ですが、歩行者が車道側に寄ったり、車の運転手からは圧迫感があり、また、大型車両とすれ違う時、あまり左に寄せられない等があり難しいです。いっそ歩行者天国にすれば無理か。

違う時、あまり左に寄せられない等があり難しいです。いっそ歩行者天国にすれば無理か。

の皆様、お疲れ様でした。そしてヨツテミ夜の焼きそば、たこ焼き、フロート類など完売出来ました。掛田の夜がパッと明るくなったペットボタルの灯りの美しさはまだ心の中に焼き付いています。

(大橋イツ子)

ガラポン抽選会

一等賞に親子で笑顔

ペットボタルに灯が入る。間もなく抽選会場に駆け込む児童ら。早速ガラポンを回す。出る玉の色に一喜一憂だった。午後7時頃には、ヨツテミの店内に長い列ができるほど抽選会場は賑わった。突然ガラポン、ガラポンが鳴る。「はい、一等賞ですよ。おめでとう」と係員に言われ、親子で笑顔。奇しくも一等賞を引き当てたのは、喜多方市と長野県松本市からの二組。

ヨツテミ会場

沢山の竹灯籠が輝く

町中サロンのヨツテミには、今年も沢山の竹灯籠が飾られました。多くの人が心を込めて作られた竹灯籠、どれもが輝いてお盆の季節にピッタリと、ゆっくと見入る姿がありました。又盆踊りの太鼓



大きな光のモニュメント

を込めて作られた竹灯籠、どれもが輝いてお盆の季節にピッタリと、ゆっくと見入る姿がありました。又盆踊りの太鼓



満員御礼で大賑わい

遠方からお盆帰省した方々だった。用意した商品は、一等賞から五等賞まで300本。抽選者は240人。
(阿部隆雄)

ひよっことおかめ踊り

工夫を凝らしたお面登場

今年もキャンドルナイトに総勢10名の「ひよっこ」と「おかめ」が、夕暮れの掛田の町並みを練り歩きました。日本舞踊を習っている、「4歳」の「かずひさ君」も踊り流しに参加し注目を浴びていました。また、今年は手作りのお面を含め、お面に工夫を凝らし田舎のおじさんなどの面白いお面が登場しました。



ひよっこ、おかめの流し踊り

前では歌手「美音まさやさん」ののりのりの曲に合わせ、ひよっことおかめ踊りも行われました。
(八島豊吉)



ヨツテミ駐車場で行われた盆踊り